

平成25年2月16日

嬉野市議会  
議長 太田重喜様

嬉野市議会  
議員 山下芳郎

## セミナー「地方自治体監査業務の適正な進め方」への出席報告（政務調査報告）

標記の内容について議長より出席の承認を頂き、研修に参加しましたので、その結果を下記の通り報告いたします。

### 1) 講座概要

講座名	「地方自治体監査業務の適正な進め方」 「地方自治体監査制度の見直しを視野に置いて」
主催者	(社)日本経営協会
期日	平成25年2月14日(木)～15日(金) 2日間
場所	西部ガス・パピオン24ビル会議室(福岡市)
講師	都井清史氏(公認会計士、税理士、元総務省会計基準実施検討委員会委員)
参加人員	30名(行政職員、監査委員、地方議会議員)
参加費	33,600円
参加者	山下芳郎

### 2) 参加目的

地方分権の進展に伴い、行財政の自主性の強化が求められている。また、国の財政が厳しい中、本市も過疎化と少子高齢化の流れが市の財政に大きく影響することが見えている。

そのような状況で地方健全化法の制定や地方公会計の導入の動きが検討されている事は、従来にまして議員としての審査また監査の役割が再認識されていて、今回のセミナーは格好のタイミングでの開催であり参加した。

### 3) 講座内容

#### ① 自治体の監査制度とその沿革と現状について

・昭和22年の地方自治法により制定され、その後の改正が続く。

長の下にあったが、長を監査するようになった。

住民監査請求制度が設定される。

条文の改正→「最小の経費で最大の効果」・・効率性が求められる

臨時出納検査の廃止→抜き打ち検査の廃止・・仕事の混乱

行政監査が施行→財政以外の実態調査

監査委員事務局の共同設置(広域連合)が可能とする制度改正

監査委員は制度上、長からの独立性が保証

#### ② 監査の体系について

i) 監査

一般監査 → 定期監査と随時監査

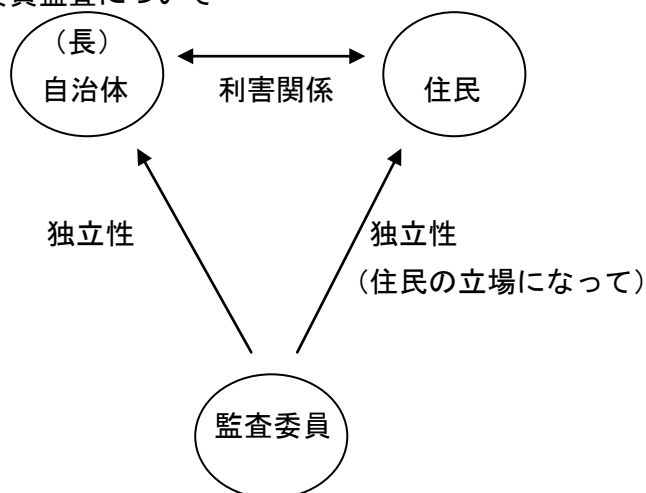
要求監査 → 住民請求、議会及び長の要求による監査など

ii) 検査 合っているか間違っているかの合否

iii) 審査 合否の判定（総体的な判定） 満点でなくても可

\* これからの監査は指導性が要求される その為に試査（サンプル）と精査（すべての調査）

③ 監査委員監査について



・市長の任命責任→職務（守秘義務）の順守

・議員活動と監査活動は分ける

・決算時の危うい所

一時借入金のジャンプ（継続）→普通化し、馴れ合い

一般会計と特別会計との繰り出し、会計間取引 → 夕張市の例

流動負債（未払金、未払費用等）の計上漏れがないか

・監査基準の準則

適正かつ効率的に行われているか

リスクの高い預金口座

契約の仕方 → 随意契約は問題が多い（預け、この業者しかできない？）

チェックの仕方

質問し、分析し、比較し、通査して問題を指摘

監査しかできない権利

④ 地方公営企業の監査について

「公営企業の経理の手引き」より監査としてのポイント

・制度改正の概要

複式簿記（自治体は単式簿記）、発生主義会計（自治体は現金主義）の違いと見方

損益計算書（P/L）と貸借対照表（B/S）の見方

例・減価償却の恣意的な操作はないか（チェックポイント）

流動資産、流動負債のバランス→資金ショート

簿外負債、架空資産

など帳簿からポイントを見る

キャッシュフロー（資金繰り表）の提出義務

公営企業と民間企業の違い

⑤ 地方財政健全化法に基づく監査について

- ・健全化判断比率の公表→監査委員の審査を付して議会に提出  
監査委員が訴訟を受ける可能性がある（責任は議員も対等である）
- ・早期健全化の公表
- ・財政の再生の公表
- ・対象→実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率、資金不足比率
- \* 対象団体は当該団体（普通会計、公営事業）については含まない為、本市は広域連合の組合か？
- \* 債務保証は誰がしているのか？

4) 全体主観

今回のセミナーで議員としての審査、監査のポイント（目線）のアドバイスを受けられた事は有意義であった。

特に地方公営企業は来年4月に法改正が行われ、会計方式が一新される為、事前の知識が得られた事は大きな収穫であった。

本市にとって公営企業の水道事業が来年4月より、新会計方式が導入される予定と見る。

また、議選監査委員は勿論、議員は審査、監査の役を負っているという責任がより大きくなっている事の認識が大事であるとの講師の意見について重く受け止めた。

将来の意見として独立性の意味から監査委員は市長の任命を受けない外部からの公選と監査委員事務局の独立を望む。

これからの監査委員のキーワードは

■指導性（予算決算の追求だけでなく経営としての行政運営のアドバイス）

\* アドバイスとは否定ではない

■効率性（少ない予算で高い効率）

が問われると言われた。

また、実査（実際に現場、金庫など）の確認が必要→これは監査委員しかできない

特に今回は質問事項などから専門性の高い職員が多かったのが目を引いた。

最後に今回の研修で活かせる事は議会活動に活かしていきたいと思う。



以上